

第13Gレポート④ 2011年7月6日(水) 筆: 関山

タイトル「ありがとう団長」

今朝は、発情した猫ちゃんのまさに“猫なで声”に起こされ、少々どんより。

そんな中、4人部屋なのになぜか団長1人しか虫に刺されない(団長は団員の虫刺されまで配慮していただいているようだ、ありがとう。ちなみに、右手首と親指・人差し指、左腕3箇所らしい)



さてさて、4日目!

毎朝出勤前にお弁当の話をして盛り上がり、行きは50分、帰りは30分の道のりを、はや4回目。周囲の風景にもやっと慣れてきており、今まで見えなかった景色も見えるようになってきた今日この頃(少し生活に慣れてきたかな?)

本日は、昨日より湿度が下がり、過ごしやすい一日となりそうです。

昨日に引き続き、ボリューム満点の6人、ラストのチームということもあって、役場の担当者に焦りが見え始めました。

そんな焦りを思いっきりぶつけられている建設チーム(ここまできたらなんでもこい、体力はまだまだありますが、精神的なストレスはちょっと勘弁してね、建設課のYさん)

さて、健康福祉チーム(淵野・石坂・吉田)はどんな仕事が待っているのでしょうか?

午前中は義援金・支援金の申請書のチェック。とても役に立った名寄市のハガキ(チェック作業には名寄市のハガキを使ってね~。使い方は石坂か吉田に聞いて下さい。あしからず。)

午後は昨日の、2万1千枚印刷した義援金と支援金のお知らせの編纂作業、ここは建設チーム(佐藤棟梁)も応援にかけつけ、なんとか終了~。(疲)



↑ 健康福祉チーム

建設チームといえば、午前中は仮設住宅駐車場の看板作り（大島団長・佐藤棟梁）と、昨日に引き続き東北弁で電話案内？（関山電話魔）

午後からは、仮設住宅駐車場 38 本の杭打ち作業です。3人で滝沢村号（隊員の中では滝沢 1 号）に乗り込み、海岸線を南下、途中から田んぼをめざし仮設住宅へ。

現地に着いてびっくり仰天！

さあ杭を打とう！

ガッキンガキン……

くっ、杭がまったく入りません！いくらカケヤで打っても入りません！！困ってしまった3人は付近で作業をしているプロの方へ聞いてみることに。

「あの～、ここの地盤はこんなに固いんですか？」

「あ～ここは機械でも大変だったよ、ん？…カケヤ？…そんなんじゃ無理だよ～(笑)」

と一蹴されました！

え？（汗）

ひとまず役場へ戻り、ストレス大好きのYさんに相談。さすがYさん、若干のストレスを与えていただきありがとうございます。

役場の指示に従い、別な方法で表示することにしました。（杭が入らないんだから仕方ないよね）

なんやかんやストレスの溜まる4日目だったけど、寝てる時も現場でも1人で団員を虫から守ってくれている大島団長に感謝（右手首と親指・人差し指・薬指の付け根、左腕3箇所）し、今晚も「守って下さい」と祈念し、寝ることにしましょう。

今晚もたくさん虫に刺されてね（笑）



(注)この写真はフィクションです。本文とは関係ありません。